



三光幼稚園だより

1月号

http://sanko-kg.minato-kyo.ed.jp

ブログ: http://sanko-kg.minato-kyo.ed.jp/blog

公式X: https://x.com/sankokg



令和7年1月7日
港区立三光幼稚園
園長 藤井 未知江

今年も創立60周年

園長 藤井 未知江

あけましておめでとうございます。新しい年が始まりました。今年の年末年始は暖かく穏やかな日がほとんどでしたね。ご家族で楽しい冬休みを過ごされたことと思います。お正月は日本の伝統行事であり、おせち料理やお年玉、正月遊びなど、日本ならではの文化を改めて体感し、昔ながらの先人たちの知恵を感じる時でもあります。

正月遊びの代表的なものとして、かるた遊びやすごろく、凧揚げやこま回しなどが挙げられます。子どもたちはかるた遊びを楽しむ中で、次第に文字に興味を持ち始め、さらには文字を読む、使うなど、文字への興味が高まってくる姿が予想されます。すごろく遊びでは、サイコロの目の数と同じだけ自分のコマが進む、数の1対1対応を体感しながら学ぶことができ、凧揚げでは、風の強さや向き、凧の張り方とあしの長さ、自分が凧を持って走るスピードと紐の長さの関係など、一つの遊びの中で、様々な学びの要素が組み込まれています。まさに遊びは学びであると言えますね。

この1月には親子での正月遊びの機会があります。是非ご家庭でもお子さんと遊んで楽しみながら、じっくりお子さんの学びを観察してみてください。

保護者会でもお話ししたように、本園は今年、創立60周年を迎えます。三光の園名は太陽、月、星を表しています。その名のとおり、子どもたち一人ひとりが太陽のように明るく、月のように優しく照らし、星のように輝く存在であり続けることを、心から願っております。3学期は進学・進級に向けてまとめの学期となります。充実した園生活を送れるよう、教職員一同、力を合わせて教育活動を推進していきます。本年もご支援の程、よろしくお願いたします。

✿ 教育目標 ✿

しょうぶで元気な子
豊かな心をもつ子
自ら考えて行動する子



生活発表会を楽しむ年中児



生活発表会の準備を自分たちでする年長児



餅つきを楽しみました

1月の保育のねらい

3歳児たんぽぽ組

- 園服や上着の着脱の仕方が分かり、自分で最後まで取り組もうとする。
- こま回しやカードゲームなどの正月遊びを学級のみなどと一緒に楽しむ。
- 様々な製作活動を通して、自分のイメージや思いを表現することを楽しむ。



4歳児ちゅうりっぷ組

- 集団生活に必要な行動が分かり、自分で考えたり、友達と声を掛け合ったりしながら自分たちで動こうとする。
- 友達や教師と正月遊びや縄跳びなど、興味をもったことに繰り返し取り組む楽しさを味わう。



- 様々な素材や道具を使い、自分なりに考えたり工夫したりしながら作ることを楽しむ。

5歳児すみれ組

- 時間の流れを考えたり、見通しをもって自分から必要なことをしたりする。
- 作品展に向けて、友達と思いや考えを出し合いながら、一緒にイメージを実現していく面白さを感じたり、自分なりの表現で丁寧に作ることを楽しんだりする。
- 縄跳びや竹馬、こま回し、かるた遊びなど様々な遊びに挑戦し、自分なりの目標や課題に繰り返し挑戦する充実感や達成感を味わう。

